

2 産業・雇用

施策名	No	実施計画事業名称	総合戦略	国土強靱化	担当課
2-1 自然の恵みを生かした農林水産業の振興	1	水産業振興事業			産業振興課
	2(1)	鳥獣被害防止対策支援事業			産業振興課
	2(2)	ひろしま給食地産地消促進事業			産業振興課
	3	新規就農者育成総合対策事業（農業次世代人材投資事業）			産業振興課
	4	農業振興事業(農産物などのブランド化・商品開発支援)			産業振興課
	5(1)	農道維持事業（農道・水路維持補修事業・農道橋りょう長寿命化事業）			土木課
	5(2)	林道維持事業（林道維持管理事業・林道橋りょう長寿命化事業）			土木課
2-2 地域経済の元氣と成長を支える商工業の振興	1	商工振興事業			産業振興課
	2	工業用水道設備維持管理事業			上下水道局
	3	中小企業経営安定支援事業			産業振興課
	4	商店街等振興奨励事業			産業振興課
2-3 にぎわいと交流を生む観光の振興	1(1)	観光宣伝等事業			産業振興課
	1(2)	広報事業			企画財政課
2-4 暮らしの基盤となる雇用促進と労働者・消費者支援	1	勤労者生活等支援事業			産業振興課
	2	消費生活相談事業			産業振興課

【2-1 自然の恵みを生かした農林水産業の振興】





4年間で実現したい姿		水産基盤の整備やハマチのブランド化の成功による販路拡大、水産関連イベントの来場者数の増加などにより、水産物の漁獲量や収入が増加し、水産業に活気が生まれています。					
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 市場の需要に合わせた供給を確立させるためには、漁獲量を増加させることが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
海面漁業漁獲量		3,647t (平成29年度)	3,445t (平成30年度)	2,857t (令和元年度)	/	/	3,652t
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 あたたハマチtoレモンの販路を拡大させ、漁業者の経営安定と収入増につなげるためには、魚価を向上させることが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
あたたハマチtoレモンの価格		900円/kg	1,000円/kg	1,100円/kg	/	/	1,200円/kg
実施計画事業		総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
1	水産業振興事業	しごと	B-1③、B-2③、B-5②、E-4①			産業振興課	

4年間で実現したい姿		地域住民と関係団体、市が連携し、農業の担い手育成や農地・農業環境の整備保全、特産品の開発などが進み、農村部に活気が生まれています。					
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 農業を振興していくには、新規就農者が増えることで、農業の担い手が確保され、農地の保全が進むことが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
新規就農者数(累計)		0人	0人	0人	/	/	1人
実施計画事業		総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
2(1)	鳥獣被害防止対策支援事業	しごと	B-1③、B-2③、B-5②、E-4①、G-6①			産業振興課	
2(2)	ひろしま給食地産地消促進事業	しごと	B-1③、B-2③、B-5②、E-4①、G-6①			産業振興課	
3	新規就農者育成総合対策事業（農業次世代人材投資事業）	しごと				産業振興課	
4	農業振興対策事業（農産物などのブランド化・商品開発支援）	しごと				産業振興課	
5(1)	農道維持事業（農道・水路維持補修事業・農道橋りょう長寿命化事業）		E-3②、F-4②			土木課	
5(2)	林道維持事業（林道維持管理事業・林道橋りょう長寿命化事業）		E-3②、F-4②			土木課	



【2-1 自然の恵みを生かした農林水産業の振興】

		担当課				
		産業振興課				
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化			
1	水産業振興事業					
根拠法令等		—				
関連する計画		—				
取組の方針		事業の概要				
<p>●根付魚を中心とした種苗の放流への補助や漁礁、藻場造成、底質改善などの水産基盤整備により、漁獲量や魚価の向上と市場の需要に合わせた供給を目指します。</p> <p>●おおたけ水産GOGO市や、おおたけカキ水産まつりなどを、大竹市の水産物の販売促進及びPRの場ととらえ、積極的な情報発信による来場者の増加に取り組みます。</p> <p>●市内だけでなく市外も視野に入れて、価格を一定水準に保ちながら販路を拡大します。</p> <p>●生産コストの低減に向けて、新たな養殖業者が参加できるような仕組みづくりに取り組みます。</p>		<p>○大竹市漁業振興対策協議会へ、補助金を交付します。大竹市漁業振興対策協議会は、大竹市近海に根付魚の種苗の放流を行います。</p> <p>○生産者や漁協などと連携して、あたたハマチtoレモンの販路の維持などを行います。</p>				
(単位：千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費		1,227	1,227	1,719	23,227	1,227
財源内訳	国県費	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,227	1,227	1,719	23,227	1,227
事業指標		種苗放流量				
目標値		ガザ≒15,000尾 キジハタ15,500尾 オニオコゼ25,000尾 アサリ300kg	ガザ≒15,000尾 キジハタ15,500尾 オニオコゼ25,000尾 アサリ300kg	ガザ≒15,000尾 キジハタ15,500尾 オニオコゼ25,000尾 アサリ300kg	ガザ≒15,000尾 キジハタ15,500尾 オニオコゼ25,000尾 アサリ300kg	ガザ≒15,000尾 キジハタ15,500尾 オニオコゼ25,000尾 アサリ300kg
実績値	ガザ≒15,000尾 キジハタ15,500尾 オニオコゼ25,000尾 アサリ300kg	ガザ≒20,000尾 キジハタ12,000尾 オニオコゼ13,800尾				
取組内容	・大竹市漁業振興対策協議会へ補助金の交付を行いました。	・大竹市漁業振興対策協議会へ補助金の交付を行いました。	・大竹市漁業振興対策協議会へ補助金の交付を行いました。 ・かき殻一時堆積場修築工事のための事前調査を行いました。	・大竹市漁業振興対策協議会へ補助金の交付を行います。 ・かき殻一時堆積場修築工事を行います。	・大竹市漁業振興対策協議会へ補助金の交付を行います。	
事業指標		あたたハマチtoレモンの生産尾数				
目標値		3,000匹	3,000匹	3,500匹	4,000匹	
実績値	3,500匹	1,800匹				
取組内容	・市ホームページなどでのPRを行いました。 ・即売会を実施しました。 ・県内給食への出荷支援を行いました。	・市ホームページなどでのPRを行いました。 ・即売会を実施しました。 ・県内給食への出荷支援を行いました。	・市ホームページなどでのPRを行いました。 ・即売会を実施しました。 ・県内給食への出荷支援を行いました。	・令和4年度を取組を継続します。	・令和5年度を取組を継続します。	


【2-1 自然の恵みを生かした農林水産業の振興】

		担当課				
		産業振興課				
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化			
2(1)	鳥獣被害防止対策支援事業					
根拠法令等	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律					
関連する計画	第5期大竹市鳥獣被害防止計画					
取組の方針		事業の概要				
●鳥獣被害対策や耕作放棄地調査を行い、農地の保全や、利用権設定の促進などによる有効活用に取り組みます。		○農地の鳥獣被害防止のため有害鳥獣駆除に報奨金を支払います。また柵を設置する場合に補助します。				
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費	1,739	2,162	3,202	3,363	3,202	
財源内訳	国 県 費	0	0	600	750	600
	地 方 債	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0
	一 般 財 源	1,739	2,162	2,602	2,613	2,602
事業指標	イノシシによる農作物被害額(千円)					
目 標 値		290	285	280	275	
実 績 値	377	222				
取 組 内 容	・猟期における猪の捕獲に報奨金を支払ったり、鳥獣対策として農地に柵などを設置する場合には、補助金を出しました。また、これらに関して市広報や市ホームページで周知などを行いました。 【報奨金】147頭(野猪) 【柵などの設置補助】46件	・猟期における猪の捕獲に対して報奨金を支払いや、鳥獣対策として農地に柵などを設置する場合には補助金を出しました。また、これらに関して市広報や市ホームページで周知などを行いました。 【報奨金】203頭(野猪) 【柵などの設置補助】46件	・猟期における猪の捕獲のほか、有害鳥獣の捕獲に対して報奨金を支払ったり、捕獲機材の整備を行ったりしました。また、狩猟免許の取得や鳥獣対策として農地に柵などを設置する場合には補助金を交付しました。さらに、これらに関して市広報や市ホームページで周知などを行いました。	・令和4年度の取組を継続します。	・令和5年度の取組を継続します。	


【2-1 自然の恵みを生かした農林水産業の振興】

		担当課			
		産業振興課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
2(2)	ひろしま給食地産地消促進事業				
根拠法令等	—				
関連する計画	—				
取組の方針		事業の概要			
●生産者の意欲向上や収入増により地産地消を促進するため、給食センターへの出荷を行います。		○毎月の給食会議に参加するとともに、マロンの里を拠点として、生産者への呼びかけなどにより、給食センターへの出荷量を増やします。			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	0	0	0	0	0
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0
事業指標	給食センターへの年間出荷回数				
目標値		100回	120回	120回	130回
実績値	74回	52回			
取組内容	・給食センターへ地場産の野菜などを出荷しました。 ・生産者への呼びかけを行いました。	・給食センターへ地場産の野菜などを出荷しました。 ・生産者への呼びかけを行いました。	・給食センターへ地場産の野菜などを出荷しました。 ・生産者への呼びかけを行いました。	・令和4年度を取組を継続します。 ※令和3年度までの実績を踏まえて、目標値を下方修正しました。【140回⇒120回】	・令和5年度を取組を継続します。 ※令和3年度までの実績を踏まえて、目標値を下方修正しました。【160回⇒130回】


【2-1 自然の恵みを生かした農林水産業の振興】

		担当課			
		産業振興課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
3	新規就農者育成総合対策事業(農業次世代人材投資事業)				
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法				
関連する計画	農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想				
取組の方針		事業の概要			
<p>●将来の農業の担い手となる中心経営体などに必要な支援を行います。</p> <p>●大竹市の市街化区域以外の各地区において、「人・農地プラン(地域計画)」の策定を進めます。</p>		<p>○農業従事者が減少する中、持続可能な力強い農業を実現するため、国の農業次世代人材育成投資事業が新規就農者育成総合対策事業に変更され、新規就農者の支援制度が拡充されました。新しい制度では、経営開始の支援に加え、親元就農も対象として含んだ上で経営発展のための機械・施設などの導入を支援します。</p> <p>○集落単位で座談会などを開催することにより、将来的な課題を皆で共有し、解決するための「人・農地プラン(地域計画)」の策定を進めます。</p>			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	0	6	0	9,028	9,028
財源内訳	国 県 費	0	0	9,000	9,000
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	0	6	0	28
事業指標	人・農地プラン(地域計画)の策定数(累計)				
目 標 値		1	1	11	14
実 績 値	0	0			
取 組 内 容	<p>・次の地区で座談会を開催しました。 【大栗林地区】3回 【小栗林地区】3回</p>	<p>・次の地区で座談会を開催しました。 【大栗林地区】2回(検討委員会) 【小栗林地区】1回 【松ヶ原地区】2回 ・"チャレンジ"女性農業者育成研修を受講した1名に対して支援を行いました。</p>	<p>・農業経営基盤強化促進法の改正による制度見直しに対応して、人・農地プラン(地域計画)の策定のための工程表を作成しました。</p>	<p>・各地区で座談会を開催し、人・農地プラン(地域計画)の策定を行います。 ・新規中心経営体などへの支援を行います。</p> <p>※法改正により地域計画の策定が必要な地域数が増えたため、目標値を上方修正しました。【1⇒11】</p>	<p>・令和5年度の取組を継続します。</p> <p>※法改正により地域計画の策定が必要な地域数が増えたため、目標値を上方修正しました。【1⇒14】</p>


【2-1 自然の恵みを生かした農林水産業の振興】

		担当課			
		産業振興課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
4	農業振興対策事業(農産物などのブランド化・商品開発支援)				
根拠法令等	—				
関連する計画	—				
取組の方針			事業の概要		
●地元産品のブランド化や商品開発を進めるとともに、安定した生産・販売体制を構築し、マロンの里の集客増・収入増につなげます。			○マロンの里の新商品のPRを行うとともに、安定した生産・販売体制を整えます。		
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	8,000	0	0	0	0
財源 内訳	国・県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	8,000	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0
事業指標	新たに開発された商品数				
目標値		1商品	1商品	1商品	1商品
実績値	4商品	1商品			
取組内容	・「マロンの里を元気にする協議会」に対して、農作物などのブランド化や商品開発に対する支援を行いました。	・マロンの里に関係する市内団体など意見交換を行い、商品開発に取り組みました。	・マロンの里に関係する市内団体など意見交換を行い、商品開発の支援を行いました。	・令和4年度を取組を継続します。	・令和5年度を取組を継続します。

【2-1 自然の恵みを生かした農林水産業の振興】

		担当課			
		土木課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
5(1)	農道維持事業(農道・水路維持補修事業・農道橋りょう長寿命化事業)				
根拠法令等		—			
関連する計画		—			
取組の方針		事業の概要			
●地域全体を考えた計画的な修繕により、農道・農水路・林道の機能を維持します。		○農道・水路の維持修繕を行います。			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	6,000	6,000	5,123	6,305	6,600
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	6,000	6,000	5,123	6,305
事業指標	令和元年度からの農道・農水路の修繕件数(累計)				
目 標 値		35件	53件	63件	73件
実 績 値	25件	43件			
取 組 内 容	<p>・次の地区の修繕を行いました。 【栗谷町、松ヶ原町、玖波町、阿多田】</p>	<p>・次の地区の修繕を行いました。 【栗谷町、松ヶ原町、玖波町、阿多田、小方、本町、白石、西栄：計18件】</p>	<p>・10箇所程度の修繕を行う予定です。(修繕予定地区は未定) ・農道橋の定期点検を実施しています。</p> <p>※令和3年度実績値が目標値を上回ったため、実績値をベースに目標値を変更しています。【45件⇒53件】 ※農道橋りょう長寿命化は定期点検(2橋)のため目標値に入れていません。</p>	<p>・10箇所程度の修繕を行う予定です。(修繕予定地区は未定)</p> <p>※令和4年度の目標値を上方修正したため、目標値を変更しています。【55件⇒63件】 ※農道橋りょう長寿命化は定期点検(2橋)の結果、健全であったため次回点検実施後まで目標値に入れません。</p>	<p>・10箇所程度の修繕を行う予定です。(修繕予定地区は未定)</p> <p>※令和5年度の目標値を上方修正したため、目標値を変更しています。【65件⇒73件】 ※農道橋りょう長寿命化は定期点検(2橋)の結果、健全であったため次回点検実施後まで目標値に入れません。</p>

【2-1 自然の恵みを生かした農林水産業の振興】


		担当課				
		土木課				
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化			
5(2)	林道維持事業(林道維持管理事業・林道橋りょう長寿命化事業)					
根拠法令等	—					
関連する計画	林道施設個別施設計画(橋梁)					
取組の方針			事業の概要			
●地域全体を考えた計画的な修繕により、農道・農水路・林道の機能を維持します。			○林道施設の維持修繕を行います。			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費	400	400	4,856	20,920	440	
財源内訳	国費	0	0	2,896	13,325	0
	地方債	0	0	1,500	7,300	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	400	400	460	295	440
事業指標	令和元年度からの林道の修繕・補修件数(累計) ※令和4年度から長寿命化のための補修件数を追加					
目標値		3件	6件	10件	11件	
実績値	2件	5件				
取組内容	・次の地区の修繕工事を行いました。 【松ヶ原地区】	・次の地区の修繕工事を行いました。 【栗谷地区2件、小方地区1件】	・1箇所程度の修繕を行う予定です。(地区は未定) ・林道橋の補修調査設計業務を実施しています。 ※令和3年度実績値が目標値を上回ったため、実績値をベースに目標値を変更しています。【4件⇒6件】 ※林道橋りょう長寿命化事業は業務委託のため目標値に入れていません。	・1箇所程度の修繕を行う予定です。(地区は未定) ・林道橋3橋の補修を行う予定です。(小栗林線4号橋、6号橋、7号橋) ※林道橋りょう長寿命化のための補修箇所を対象件数に追加したため、目標値を変更しています。【5件⇒10件】	・1箇所程度の修繕を行う予定です。(地区は未定) ※令和5年度の目標値を上方修正したため、目標値を変更しています。【6件⇒11件】 ※林道橋りょう長寿命化事業は次回点検実施後まで目標値に入れません。	

【2-2 地域経済の元気と成長を支える商工業の振興】




4年間で 実現したい姿		市の主要産業である素材型産業を担う大手企業が堅調な経営によってまちの発展を支えています。中小企業は経営が安定し、新たに起業・創業する人が増えています。商店などは新たな社会環境に適応した経営を行っています。						
KPI (重要業績評価指標)		【KPIの考え方】 大手企業や中小企業、 商店などへの支援を行う ことで、人口が減少する 中でも、市内の事業数が 大幅に減少しないことが 重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
市内事業所数の減少率			△3.2%	—	—	/	/	△3% 以内
実施計画事業			総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
1	商工振興事業		しごと				産業振興課	
2	工業用水道設備維持管理事業		しごと				上下水道局	
3	中小企業経営安定支援事業		しごと				産業振興課	
4	商店街等振興奨励事業		しごと				産業振興課	

【2-2 地域の元気と成長を支える商工業の振興】

		担当課			
		産業振興課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
1	商工振興事業				
根拠法令等	大規模小売店舗立地法、大竹市産業振興奨励条例、大竹市附属機関設置に関する条例				
関連する計画	—				
取組の方針			事業の概要		
<p>●既存事業の業務拡張や改善、新たな企業進出などに向けて、関係機関と連携しながら、効果的な施策を検討し、実施します。</p>			<p>○産業振興審議会や中小企業融資審査委員会、大規模小売店舗立地協議会などの運営を行います。また、固定資産税課税標準額に応じた産業振興奨励金の交付やキャッシュレスなどの商工業におけるデジタル化の推進を行います。</p>		
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	287,125	313,397	274,052	12,095	12,095
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	287,125	313,397	274,052	12,095
事業指標	令和元年度からの産業振興奨励金措置指定件数(累計)				
目 標 値		10件	13件	16件	20件
実 績 値	7件	9件			
取 組 内 容	<p>・次のことを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■産業振興審議会の実施 ■キャッシュレス推進事業(PAYPAYのポイント戻し) ■キャッシュレス講座の実施 ■新型コロナウイルス感染症対策事業(大竹市クーポン券発行等事業)の実施 	<p>・次のことを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■産業振興奨励金の交付 ■産業振興審議会の実施 ■新型コロナウイルス感染症対策事業(大竹市クーポン券発行等事業)の実施 	<p>・次のことを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■産業振興奨励金の交付 ■産業振興審議会の実施 ■キャッシュレス推進事業(キャッシュレス講座)の実施 ■新型コロナウイルス感染症対策事業(大竹市クーポン券発行等事業)の実施 	<p>・次のことを行いません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■産業振興奨励金の交付 ■産業振興審議会の実施 	<p>・令和5年度 of 取組を継続します。</p>


【2-2 地域の元気と成長を支える商工業の振興】

		担当課				
		上下水道局				
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化			
2	工業用水道設備維持管理事業					
根拠法令等	工業用水道事業法					
関連する計画	大竹市工業用水道事業経営戦略					
取組の方針		事業の概要				
●施設の老朽化に伴う更新費用の増加を踏まえながら、効率的に施設の改良・更新・耐震化に取り組みます。		○「大竹市工業用水道事業経営戦略」に基づき、施設の改良・更新を行います。				
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費	591,331	491,716	404,656	65,360	393,453	
財源内訳	国県費	0	0	0	0	
	地方債	200,400	158,100	64,700	64,700	64,000
	その他	16,900	0	1	0	616
	一般財源	374,031	333,616	339,955	660	328,837
事業指標	給水を制限・停止した件数(天災地変など止むを得ない場合を除く)					
目標値		0件	0件	0件	0件	
実績値	0件	0件				
取組内容	・受水企業に安定的に給水できるよう、防塵水源地や工業用水道取水などの維持管理を行いました。 ■送水ポンプなどの修繕 ■送水ポンプ電動機などの修繕など	・受水企業に安定的に給水できるよう、工業用水道施設の維持修繕、改築更新工事を行いました。 ■送水ポンプ補修 ■ポンプ室高圧ケーブル更新工事など	・施設の修繕や維持を行います。 ■送水ポンプ室補修。 ■小瀬川河床整備など	・施設の維持修繕工事、改築更新工事を行います。	・施設の維持修繕工事改築更新工事を行います。	

【2-2 地域の元気と成長を支える商工業の振興】

		担当課				
		産業振興課				
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化			
3	中小企業経営安定支援事業					
根拠法令等	中小企業等経営強化法、産業競争力強化法、大竹市中小企業融資資金条例					
関連する計画	経営発達支援計画、同意導入促進基本計画、認定創業支援等事業計画					
取組の方針		事業の概要				
<p>●関係機関との連携を強化し、中小企業の実態や課題、ニーズを的確に把握しながら、効果的な施策を検討し、実施します。</p> <p>●創業希望者に対し、経営・財務・人材育成・販路開拓などの創業支援を行います。</p>		<p>○中小企業の経営の維持・発展のための商品開発、販路拡大、経営相談や融資などの支援事業を行います。</p>				
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費	196,406	139,201	142,023	289,553 (うち繰越分)102,062	187,491	
財源内訳	国県費	0	340	0	20,968	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	170,000	133,000	133,797	178,500	178,500
	一般財源	26,406	5,861	8,226	90,085	8,991
事業指標	大竹市中小企業人材育成事業助成金の交付対象講習の受講者人数(累計)					
目標値		54人	76人	98人	120人	
実績値	32人	56人				
取組内容	<p>・次のことを行いました。</p> <p>■中小企業融資の実施</p> <p>■セーフティネット保証及び危機関連保証の認定</p> <p>■中小企業人材育成事業の実施</p> <p>■新型コロナウイルス感染症対策事業(事業継続支援金・大竹市雇用調整助成金等受給サポート補助金・飲食店応援事業・相談員の派遣事業など)の実施</p> <p>・次のことを行いました。</p> <p>■中小企業融資の実施</p> <p>■セーフティネット保証及び危機関連保証の認定</p> <p>■中小企業人材育成事業の実施</p> <p>■新型コロナウイルス感染症対策事業(相談員の派遣事業など)の実施</p> <p>・次のことを行いました。</p> <p>■中小企業融資の実施</p> <p>■セーフティネット保証の認定</p> <p>■中小企業人材育成事業の実施</p> <p>■地域経済活性化事業補助金の交付(①商品開発・改良、②販路拡大、③創業支援)</p> <p>■新型コロナウイルス感染症対策事業(市内飲食事業者支援事業)</p> <p>■原油価格等高騰対策支援事業の実施(R5予算へ全額繰越)</p> <p>・次のことを行います。</p> <p>■中小企業融資の実施</p> <p>■セーフティネット保証の認定</p> <p>■中小企業人材育成事業の実施</p> <p>■地域経済活性化事業補助金の交付(①商品開発・改良、②販路拡大、③創業支援、④商品開発改良の継続事業)</p> <p>■原油価格等高騰対策支援事業の実施</p> <p>・次のことを行います</p> <p>■中小企業融資の実施</p> <p>■セーフティネット保証の認定</p> <p>■中小企業人材育成事業の実施</p> <p>■地域経済活性化事業補助金の交付(①商品開発・改良、②販路拡大、③創業支援、④商品開発改良の継続事業)</p>					

【2-2 地域の元気と成長を支える商工業の振興】


		担当課			
		産業振興課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
4	商店街等振興奨励事業				
根拠法令等		—			
関連する計画		—			
取組の方針		事業の概要			
●新たな社会環境に適応した個性的で魅力ある商店などの創出に向けて、関係機関と連携して支援を行います。		○商店街などの団体が実施する事業に対して経費の一部を助成する事業や、共同設置した施設の維持管理に要する経費の一部を助成します。			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	2,278	1,803	2,481	2,481	2,481
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	2,278	1,803	2,481	2,481
事業指標	市内の商店街や商業者が連携して取り組む事案件数(累計)				
目 標 値		17件	19件	18件	19件
実 績 値	12件	14件			
取 組 内 容	・次のことを行いました。 ■商業活性化事業補助金の交付 ■商業共同施設管理事業補助金の交付 ■大竹市商店街連合会補助金の交付。 ■商業者連携チャレンジ事業の実施	・次のことを行いました。 ■商業活性化事業補助金の交付 ■商業共同施設管理事業補助金の交付 ■大竹市商店街連合会補助金の交付。 ■商業者連携チャレンジ事業の実施	・次のことを行います。 ■商業活性化事業補助金の交付 ■商業共同施設管理事業補助金の交付 ■大竹市商店街連合会補助金の交付	・令和4年度の取組を継続します。 ※新型コロナウイルスの影響により、令和4年度に商店街事業者が事業を実施できず、令和4年度の実績値は目標値を大きく下回る見込みであることから、令和5年度の目標値を下方修正しました。【21件⇒18件】	・令和5年度の取組を継続します。 ※新型コロナウイルスの影響により、令和4年度に商店街事業者が事業を実施できず、令和4年度の実績値は目標値を大きく下回る見込みであることから、令和6年度の目標値を下方修正しました。【23件⇒19件】

【2-3 にぎわいと交流を生む観光の振興】




4年間で実現したい姿		魅力あるスポットや商品が市内外に周知され、観光客や市内消費が増加し、産業の振興と地域の活性化につながっています。						
KPI (重要業績評価指標)		【KPIの考え方】 観光産業の振興のためには、観光客数の増加が重要です。市を訪れる方が増えることで、市の魅力を市外の方に周知し、市に関心を持ってもらえます。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
市内観光客数 (1月～12月)			470,318人	378,791人	280,529人			520,000人
実施計画事業			総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課	
1(1)	観光宣伝等事業		しごと				産業振興課	
1(2)	広報事業		しごと				企画財政課	

【2-3 にぎわいと交流を生む観光の振興】

		担当課			
		産業振興課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
1(1)	観光宣伝等事業				
根拠法令等	—				
関連する計画	—				
取組の方針		事業の概要			
<p>●関係機関と連携した市内の観光資源や観光ルートの開発促進などに取り組みます。</p> <p>●広島市を中心とした広島広域都市圏域での連携も含めて、時代に合わせた効果的な情報発信を行うことで、大竹の魅力発信と知名度の向上に取り組みます。</p> <p>●「大竹生まれ商品登録制度」に登録された商品のPRに取り組みます。</p>		<p>○観光雑誌などへの情報提供や商業施設などでの観光PR、大竹生まれの商品のPRを行います。</p>			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	3,942	2,658	5,484	7,067	5,943
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0
	一 般 財 源	3,942	2,658	5,484	7,067
事業指標	大竹生まれ商品の登録数(累計)				
目 標 値		18	24	34	36
実 績 値	5	24			
取 組 内 容	<p>・次のことを行いました。</p> <p>■観光PRポスターやパンフレットの作成</p> <p>■関係機関と連携した観光PR</p>	<p>・次のことを行いました。</p> <p>■観光や大竹生まれ商品のPRポスター・パンフレットの作成</p> <p>■関係機関と連携した観光や大竹生まれ商品のPR</p>	<p>・次のことを行いました。</p> <p>■観光や大竹生まれ商品のPRポスター・パンフレットの作成</p> <p>■関係機関と連携した観光や大竹生まれ商品のPR</p>	<p>・次のことを行いました。</p> <p>■観光や大竹生まれ商品のPRポスターの作成やパンフレットの大々的な変更及び作成</p> <p>■関係機関と連携した観光や大竹生まれ商品のPR</p> <p>■三倉岳第一野営場県再整備</p> <p>※令和3年度までの実績と令和4年度の見込を踏まえて、目標値を上方修正しました。【25⇒34】</p>	<p>・次のことを行います。</p> <p>■観光や大竹生まれ商品のPRポスター・パンフレットの作成</p> <p>■関係機関と連携した観光や大竹生まれ商品のPR</p> <p>※令和3年度までの実績と令和4年度の見込を踏まえて、目標値を上方修正しました。【26⇒36】</p>

【2-3 にぎわいと交流を生む観光の振興】

		担当課				
		企画財政課				
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化			
1(2)	広報事業					
根拠法令等		—				
関連する計画		—				
取組の方針		事業の概要				
<p>●広島市を中心とした広島広域都市圏域での連携も含めて、時代に合わせた効果的な情報発信を行うことで、大竹の魅力発信と知名度の向上に取り組みます。</p> <p>●「大竹生まれ商品登録制度」に登録された商品のPRに取り組みます。</p> <p>●「大好き大竹応援大使」を活用した、市外へのPRに取り組みます。</p>		<p>○毎月の市広報紙の発行や、市ホームページ・SNSなどでの情報発信により、市民などへ市政などに関する情報を提供します。また、市外へも市政などの情報を発信し、PRに取り組み大竹の知名度を上げます。</p>				
(単位：千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費		13,429	14,050	16,578	17,266	17,000
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0	0
	そ の 他	3,840	795	1,004	800	800
	一 般 財 源	9,589	13,255	15,574	16,466	16,200
事業指標		情報発信媒体数(広報・ホームページ・SNS・動画配信サイトなど)				
目 標 値		4媒体	5媒体	6媒体	6媒体	
実 績 値		4媒体	4媒体			
取 組 内 容		<p>・毎月広報紙を発行し全戸配布しました。</p> <p>・フェイスブックにて、市に関する話題を提供し、市ホームページで、詳細な情報を提供しました。</p> <p>・ケーブルテレビで市に関する情報を放送しました。</p>	<p>・毎月広報紙を発行し全戸配布しました。</p> <p>・フェイスブックにて、市に関する話題を提供し、市ホームページで、詳細な情報を提供しました。</p> <p>・ケーブルテレビで市に関する情報を放送しました。</p>	<p>・新たな情報発信媒体も含めて情報発信の強化・情報の充実化・多様化のため情報収集を行っています。</p> <p>・関係課と連携しながらシティプロモーションの実施についても検討しています。</p> <p>・市ホームページのシステムを変更し、掲載内容の充実を努めています。</p> <p>・毎月広報紙を発行紙、全戸配布しました。</p> <p>・ケーブルテレビで市に関する情報を放送しました。</p>	<p>・新たな情報発信媒体も含めて情報発信の強化・情報の充実化・多様化を進めます。</p> <p>・関係課と連携しながらシティプロモーションを実施します。</p> <p>・市民だけでなく市外の人も情報を入力しやすい市ホームページの運用と情報の充実に取り組みます。</p> <p>・市広報紙・ケーブルテレビについては、これまでと同様に継続していきます。</p>	<p>・令和5年度の取組を継続します。</p>


【2-4 暮らしの基盤となる雇用促進と労働者・消費者支援】



4年間で実現したい姿		働きやすい環境づくりに取り組む企業が増え、一人ひとりのライフスタイルなどに合った働き方ができる市民が増えています。企業も従業員が確保でき、経営が安定しています。						
KPI (重要業績評価指標)		【KPIの考え方】 働き方改革によって経営の効率化が図られることで、求人と求職のバランスが取れ、雇用増につながるということが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
新規求人数に対する新規求職者数の年間割合			1.48	1.12	1.23			1倍以上 2倍
実施計画事業		総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課		
1	勤労者生活等支援事業	しごと				産業振興課		

4年間で実現したい姿		市民が安心して消費生活を送ることができています。						
KPI (重要業績評価指標)		【KPIの考え方】 安心して消費生活を送るためには、消費生活問題が発生した時に気軽に相談できる場所があることが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
消費生活センターの認知度			69.6%	—	—			85%
実施計画事業		総合戦略	国土強靱化地域計画			担当課		
1	消費生活相談事業					産業振興課		


【2-4 暮らしの基盤となる雇用促進と労働者・消費者支援】

		担当課			
		産業振興課			
No.	事業名	総合戦略	国土強靱化		
1	勤労者生活等支援事業				
根拠法令等		—			
関連する計画		—			
取組の方針		事業の概要			
●働きやすい環境づくりに向けて、関係機関と連携して、勤労者の支援や、働き方改革などの啓発に取り組めます。		○勤労者の福祉向上を目的とした大竹地区労働祭への補助や、労働金庫への預託による融資、働き方改革セミナーなどを行います。			
(単位：千円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	120,000	120,000	120,000	120,050	120,080
財源内訳	国 県 費	0	0	0	0
	地 方 債	0	0	0	0
	そ の 他	120,000	120,000	120,000	120,000
	一 般 財 源	0	0	0	50
事業指標	働き方改革推進セミナーの参加者数(令和元年度からの累計)				
目 標 値		43人	58人	58人	78人
実 績 値	33人	33人			
取 組 内 容	<p>・次のことを行いました。</p> <p>■労働金庫の自治体提携融資制度の実施</p> <p>■働き方改革セミナーの開催</p>	<p>・労働金庫の自治体提携融資制度を実施しました。</p> <p>・働き方改革セミナーは、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止しました。</p>	<p>・労働金庫の自治体提携融資制度を実施しました。</p> <p>・働き方改革セミナーは、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止しました。</p>	<p>・令和4年度を取組を継続します。</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により、令和3年度に続いて令和4年度もセミナーを開催できず、令和4年度の実績値は目標値を大きく下回る見込みであることから、令和5年度の目標値を下方修正しました。【78人⇒58人】</p>	<p>・令和5年度を取組を継続します。</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により、令和3年度に続いて令和4年度もセミナーを開催できず、令和4年度の実績値は目標値を大きく下回る見込みであることから、令和5年度の目標値を下方修正しました。【88人⇒78人】</p>

【2-4 暮らしの基盤となる雇用促進と労働者・消費者支援】

			担当課			
			産業振興課			
No.	事業名		総合戦略	国土強靱化		
2	消費生活相談事業					
根拠法令等		消費者基本法、消費者安全法				
関連する計画		—				
取組の方針			事業の概要			
<p>●消費生活相談員や担当職員の技能向上など、相談体制の充実に取り組みます。</p> <p>●消費者へのさまざまな情報の提供や消費者の意識啓発に積極的に取り組みます。</p>			<p>○市民の消費生活の安定と向上のため消費生活センターを設置し、専門の相談員による相談業務や消費生活の啓発などを行います。</p>			
(単位：千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費		1,436	2,149	2,309	2,507	2,507
財源内訳	国 県 費	97	726	847	886	886
	地 方 債	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0
	一 般 財 源	1,339	1,423	1,462	1,621	1,621
事業指標		消費生活啓発講座への年間参加者数				
目 標 値			120人	250人	150人	150人
実 績 値		117人	97人			
取 組 内 容		<p>・次のことを行いました。</p> <p>■消費生活センターの運営</p> <p>■消費者生活講座の実施</p> <p>■消費生活に係る啓発パンフレットの作成</p>	<p>・次のことを行いました。</p> <p>■消費生活センターの運営</p> <p>■消費者生活講座の実施</p> <p>■消費生活に係る啓発パンフレットの作成</p>	<p>・次のことを行いました。</p> <p>■消費生活センターの運営</p> <p>■消費者生活講座の実施</p> <p>■消費生活に係る啓発パンフレットの作成</p> <p>■迷惑電話防止機能付電話機等購入費補助事業の実施</p>	<p>・次のことを行います。</p> <p>■消費生活センターの運営</p> <p>■消費者生活講座の実施</p> <p>■消費生活に係る啓発パンフレットの作成</p> <p>■迷惑電話防止機能付電話機等購入費補助事業の実施</p> <p>※令和4年度の実績値は目標値を大きく下回る見込みであり、今後の新たな講座の開催件数の見込みを踏まえて、令和5年度の目標値を下方修正しました。【300人⇒150人】</p>	<p>・次のことを行います。</p> <p>■消費生活センターの運営</p> <p>■消費者生活講座の実施</p> <p>■消費生活に係る啓発パンフレットの作成</p> <p>■迷惑電話防止機能付電話機等購入費補助事業の実施</p> <p>※令和4年度の実績値は目標値を大きく下回る見込みであり、今後の新たな講座の開催件数の見込みを踏まえて、令和5年度の目標値を下方修正しました。【300人⇒150人】</p>

■「産業・雇用」に関するSDGs指標一覧

施策	SDGs指標	実績値	データ時点・データ元
施策2-1 自然の恵みを生かした農林水産業の振興	 農業従事者1人当たりの農業産出額(農業産出額/農業従事者数)	80万円	令和2年1月1日～12月31日 「市町村別農業産出額(推計)」 「令和2年国勢調査」
	 就業者当たりの市内総生産(市内総生産/就業者数)	20百万円	令和元年10月1日 広島県市町民経済計算結果
施策2-2 地域経済の元気と成長を支える商工業の振興	 人口1人当たりの製造業粗付加価値額(製造業粗付加価値額/総人口)	502万円	令和2年6月1日 「2020工業統計調査」

